

平成 23 年度
特定地域隣接校選択制アンケート報告書

豊橋市教育委員会教育政策課

目次

特定地域隣接校選択制アンケートの概要について	1
吉田方校区（花田・松葉）集計結果	
○1 吉田方校区居住…選択制利用不可	3
○2 吉田方校区居住…選択制利用可	7
○3 吉田方校区居住…選択制利用可…吉田方小通学	11
○4 吉田方校区居住…選択制利用可…松葉小通学	17
○5 松葉校区居住…選択制利用不可	24
○6 吉田方校区居住…選択制利用可…花田小通学	29
○7 花田校区居住…選択制利用不可	37
吉田方校区（花田・松葉）自由意見	40
岩田校区（豊・多米）集計結果	
○1 岩田校区居住…選択制利用不可	45
○2 岩田校区居住…選択制利用可…豊小学通学	49
○3 岩田校区居住…選択制利用可…岩田小通学	56
○4 岩田校区居住…豊小選択制利用可	62
○5 岩田校区居住…多米小選択制利用可	67
○6 岩田校区居住…多米小選択制利用可…岩田小通学	72
○7 豊校区居住…選択制利用不可	78
○8 多米校区居住…選択制利用不可	82
岩田校区（豊・多米）自由意見	86
幸校区（天伯）集計結果	
○1 幸校区居住…選択制利用不可	91
○2 幸校区居住…選択制利用可	95
○3 天伯校区居住…選択制利用不可	102
幸校区（天伯）自由意見	106

特定地域隣接校選択制アンケートの概要について

豊橋市教育委員会では、過大規模校対策の一環として、特定地域隣接校選択制（以下、「選択制」という）を平成 19 年度から実施しています。この制度の導入により、教育環境の向上という点におきましては一定の効果があつたものと考えておりますが、一方で、本制度の導入は、居住地域との繋がりが希薄になるとの問題等も生じています。

そこで、制度導入から 5 年目を迎え、制度の一定の評価・検証を行うとともに、今後のあり方を検討する際の参考とするため、アンケートを実施しました。

実施校区 吉田方（松葉・花田）、岩田（豊・多米）、幸（天伯）

対象者

- ・選択制を利用できる地域に住む児童がいる家庭は、全世帯
- ・中岩田三丁目は、自治会長の希望により全世帯
- ・上記以外の世帯は、抽出

実施方法

- ・選択制を利用できる地域に住む児童がいる家庭には、一部を除き学校を通じて全世帯
- ・その他は、郵送
- ・無記名・マークシート方式にて実施

実施件数

(件)

	発送数(r)	回答数(a)	回答率(a/r)
吉田方	1,931	737	38.2%
岩田	2,186	591	27.0%
幸	1,287	331	25.7%
計	5,404	1,659	30.7%

実施期間 発送日 平成 23 年 12 月 16 日（金）～20 日（火）

締め切り

郵送 平成 23 年 12 月 31 日（土）到着分まで有効

学校 平成 23 年 12 月 27 日（火）

※家庭から学校への提出期限は 22 日（木）

内容 校区の違いや選択制利用の可否などにより、異なるアンケートを実施しています

集計結果 集計した結果をホームページや教育課題検討会議にて公表予定

その他

- ・全ての設問は、回答を 1 箇所のみマークすることとしているので、複数箇所にマークがあるものは、その設問に限り無効としています。
- ・前後の整合がとれない回答をしている箇所は、該当設問において無効としています。
- ・報告書上、アンケートの組み立ての関係で設問が飛ぶ箇所があります。
- ・有効数と各設問の計の差は無回答によるものです。